

# Drogger

## SI001 赤外線 LAP センサー 取扱説明書

この度は Drogger 製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本書をよくお読みになり正しく取り付けと設定を行ってください。本書中の警告や注意を守り、正しく安全にご使用ください。本書は紛失しないよう大切に保管してください。

本書では、正しく安全にご利用いただくための説明をします。具体的な取り付け方法、アプリの使い方などは以下のページからご覧ください。

<https://www.bizstation.jp/ja/drogger/?tab=support>

最新情報、取扱説明書、アプリのインストール、Android 選び、取り付け方法などをご覧ください。（\*通信料はお客様負担となります）



### 製品概要

本製品は、Drogger 本体ユニットに接続して使用する赤外線 LAP センサーです。



赤外線 LAP センサーは、コース脇に設置した赤外線発信器の信号を受信して LAP タイムを計測します。赤外線発信器は Drogger の発信器に限定されません。Android アプリにリストされた他社製の発信器でも LAP 計測を行うことができます。

発信器の種類や天候にもよりますが、発信器から検出可能な距離は 15m 位までです。

### 安全上の注意事項 取り付けやご使用前に必ずお読みください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、取り付けとご使用は以下の注意事項を守って安全に行ってください。

#### マークの意味

 <b>警告</b>	人体に影響を及ぼしたり機器や財産に大きな損害を与える可能性があることを示しています。必ず守ってください。
 <b>注意</b>	機能停止を招いたり正しく動作しない可能性があることを示しています。十分注意してください。

#### 警告

- 取り付けには、車両と電気に関する専門的な知識を必要とします。知識をお持ちでない方は作業を行なわないでください。専門家に依頼してください。
- 取り付けは、車両のメインスイッチを OFF にしエンジンを停止してから行ってください。
- 取り付け時、エンジンやマフラーが熱い場合は、やけどを防止するため時間を置いて冷ましてから作業をしてください。
- 取り付けはケーブルも含め、車両本来の動作や機能を損なわないように行ってください。
- コネクターの抜き差しは、必ず電源が入っていない状態で行ってください。

- 車両への固定は容易に取れたり外れたりしないように強固に行ってください。
- 本製品のコネクタには指や異物を入れないでください。
- 本製品を分解したり改造しないでください。
- 本製品の検出結果は表示とロギングにのみ使用してください。絶対に車両の制御等には使用しないでください。

## 注意

- コネクタの取り外しは工具等を使用しないでください。必ず手でコネクタを掴んで行ってください。また、コネクタを取り外す際は、ケーブルを引っ張らないでください。
- ケーブルは適切な間隔で結束バンド等でしっかり固定してください。
- コネクタは防水ですが、無理なケーブルの曲げ、オイル、薬品、経年劣化などによって防水性が損なわれることがあります。適時点検を行ってください。
- センサー、ケーブルにアルコール、ガソリン、シンナー、オイル、溶剤などが付着した場合は速やかに拭き取ってください。
- 赤外線センサーは、太陽光などの強い赤外線を受けると正しく信号を認識できません。赤外線センサーに直射日光が当たらないようにしてください。

## 取り付け方法

センサーレンズ部の透明部分が受光面です。受光面が発信器と直角になるように車両に取り付けてください。上下左右はありません。センサーは両面テープおよびタイラップ等で動かないように固定します。(ステアリングなど車体とは別に動く物への取り付けは適切ではありません。)

出荷時はレンズ面に保護フィルムが貼られています。このフィルムは剥がしてお使いください。

取り付け位置と本体位置が離れていてケーブルが届かない場合は、オプションの延長ケーブル(30cm 60cm 90cm)使用して延長します。

接続先は本体ユニットの Lap コネクタです。(磁気 LAP センサーが挿してある場合は取り外してください。)

## アプリの設定

1. Drogger アプリを開き、設定画面を開きます。
2. [設定]-[ラップタイム]-[センサータイプ]をタップします。
3. センサータイプの一覧からお使いの赤外線発信器を選択します。

## 動作確認

1. 本体ユニットの電源を入れアプリを Ready 状態にします。
2. 赤外線発信器を本センサーの受光面に向けます。ラップが検出されるか確認します。前の検出から 4 秒以上経過しないと次の検出を行いません。4 秒以上待つてから検出確認を行ってください。

## お手入れ

本体ユニット、センサー、ケーブルのお手入れは、薄めた中性洗剤を含ませたウェスで軽く拭いて汚れを落としてください。

## トラブルシューティング

不具合内容	対処方法
LAP を検出しない	<p>以下の項目について確認を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● センサーのレンズが傷ついていたたり、汚れていないか？ 汚れている場合は、中性洗剤を含ませたウェスで軽く拭いて汚れを取り除いてください。</li><li>● 発信器をセンサーに向けて近付けて検出するか？ 検出しない場合はアプリの設定で選択しセンサータイプと発信器の種類が合っているか確認し正しく設定します。</li><li>● アプリの設定で、[ラップタイム]-[最小ラップタイム]が長い時間になっていないか？ テスト時はゼロに設定してください。</li><li>● 発信器設置場所の周囲 10m 以内に別の発信器が設置されていないか？ ある場合は、10m 以内に他の赤外線発信器が無い場所に設置し直します。これは発信器のメーカーを問いません。すべての赤外線発信器が対象です。</li><li>● 発信器からセンサーまでの距離が 15m 以内か？ 晴天の場合はもう少し距離が短くなることがあります。(晴天時は太陽からの赤外線の影響を大きく受けるため)遠い場合は、15m 以内の場所に設定し直してください。</li><li>● センサーと発信器の発光軸の角度が垂直かどうか？ 15 度程度までは問題ありませんが、角度がつく程到達距離が短くなります。ストレートであってもマシンがバンクしていないかどうかも含めます。可能な限りに垂直になるように取り付け角度を調整します。</li><li>● 発信器とセンサーの間に、カウル、ハンドル、ライダーの腕、他車など光を遮る障害物が無いか？ ある場合は障害物を取り除いてください。</li><li>● センサーに直射日光が当たっていないか？ 日光は強力な赤外線を含んでいます。そのため、日光がセンサーに直接当たると発信器の信号を正しく判断できないことがあります。センサーの上にひさしを付けるなどして直接日光が当たらないようにしてください。</li></ul>

ここに無い問題や解決できない場合は弊社ホームページのサポートで追加情報をご覧ください。または、問い合わせページからお問い合わせください。

## 保証規定

本製品はセンサーに該当します。当社の責任保証期間は商品購入日から3カ月です。

正常な使用状態(本取扱説明書に従った使用状態)で故障した場合には、無償修理または代品との交換をさせていただきます。但し、お客様から当社への送料はお客様負担にてお願いいたします。

1、保証期間内であっても以下の場合は無償修理または交換をお受けすることはできません。

- ご購入店およびお買い上げ年月日を証明するものが無い場合で、製造から6カ月以上経過している場合。
- 使用上の誤り、他の機器からの影響による障害、改造による故障および損傷の場合。
- 火災、落雷、異常電圧などによる故障および損傷の場合。
- 消耗または摩耗、使用上の傷などによる故障および損傷の場合。
- お客様のご要望による出張費用が発生する場合。

2、保証は日本国内においてのみ有効です。

## 免責事項

製品の使用、故障に伴う損害が生じた場合であっても、当社はその責任を負いません。

当社が法律上お客様の責任を負うべき場合といえども、当社の責任は法律上許される範囲内で、お客様の製品購入代金の相当額をもって上限と致します。

## SI001 赤外線 LAP センサー 仕様

項目	値
入光角度	15° 以内推奨
ケーブル長さ	35cm
防水・防塵	対応

製造販売元

ビズステーション株式会社 〒390-0831 長野県松本市井川城 3-1-5

TEL 0263-87-4699(9:00~18:00 月~金 祝日除く) FAX 0263-28-2966

<https://www.bizstation.jp/ja/drogger/>

(ご購入・修理・お問い合わせは上記 URL から行えます)

